

採択理由

プログラム名：若手研究者の自立的な研究環境整備促進
課題名：優れた若手研究型教員の人材育成システム
代表者名：齋藤 康
所属機関名：千葉大学

コメント

人材養成システム改革ならびにテニユア・トラック制の導入の計画が具体的であり、十分な制度設計が行われている点が評価された。全学への拡大、大学改革への波及効果も期待できる。テニユア・トラック制により研究型教員を育成するという具体的な目標を設定し、その目標に対して育成プログラムが設計されており、独創的な取組についての準備も十分である点が評価された。若手研究者の独立性に十分な配慮がされている点も評価できる。

なお、テニユア教員を医学研究科以外の自然科学系全学科に導入する方策を明示し、さらには全学に波及させるよう発展させていただきたい。また、テニユア・トラックの若手研究者に大学院教育等を通じた次世代の育成経験をさせるなど、本システムを過度に研究へ偏らせることのないよう配慮していただきたい。研究型教員の教育業務内容が明確でなく、もし研究に特化する場合には制度を見直すことが必要である。